

# 仙台ターミナルケアを考える会 第138回「生と死」のセミナー



少子高齢多死時代において、看取りや死に向き合う人の心の支えになるべき死生観や宗教性。

それを育むための宗教者の役割について、実体験や東日本大震災での活動を通したお話を伺います。

とき 平成28年 7月16日(土)  
13:30~15:30

ところ 仙台市医師会館・2階多目的ホール  
(地下鉄河原町駅 北出口)  
※駐車場はありません、公共交通機関をご利用下さい。

参加費 500円 (当会会員は無料)

## 「生と死を考える」

臨床宗教師と地域における宗教性の意義

講師 高橋悦堂(たかはし えつどう)氏

栗原市普門寺副住職 臨床宗教師

主催：仙台ターミナルケアを考える会

事務局：〒983-0836 仙台市宮城野区幸町4丁目7-2

みやぎいのちと人権リソースセンター2F (但し、毎週水曜日 13:00~16:00)

TEL・FAX 022-293-3275 E-mail: [t-care@poem.ocn.ne.jp](mailto:t-care@poem.ocn.ne.jp)

ホームページ: <http://st-care.sakura.ne.jp/>